

【2022年度 事業報告】

- ★4月09日 S社の社内研修会でアレルギー疾患患者の立場で講演(オンライン採録)
 - ★4月12日 東京都福祉保健局健康安全部アレルギー疾患対策担当者3名とオンライン会議
 - ★4月14日 一般社団法人アレルギー患者の声を届ける会 運営委員会に出席
 - ★4月27日 衆議院第二議員会館にて医療問題でロビー活動
 - ★4月28日 衆議院議員会館にて医療問題でロビー活動
 - ★5月12日 (一社)アレルギー患者の声を届ける会 世話人会に出席
 - ★5月14日 理事会を開催
 - ★5月22日 第92回講演会「アレルギー治療、新たな時代へ」をオンラインにて開催した。
- 【後援:厚生労働省・東京都・公益財団法人日本医師会・日本臨床皮膚科医会・独立行政法人環境再生保全機構・公益財団法人日本アレルギー協会・一般社団法人日本アレルギー学会・一般社団法人日本小児アレルギー学会・公益社団法人日本皮膚科学会】

【第一部講演】

講演1「アトピーはきっと良くなる」

近畿大学医学部皮膚科学教室 主任教授 大塚篤司先生

講演2「アレルギー治療、新たな時代へ！小児食物アレルギー」

昭和大学医学部小児科学講座 教授 今井孝成先生

講演3「気管支ぜん息治療の新たな流れ～新規配合剤と生物学的製剤による治療～」

国立国際医療研究センター病院 呼吸器内科 診療科長 放生雅章先生

【第二部 Q&A】

[司会]・安藤・問診療所所長 坂本芳雄先生

・東京逡信病院客員部長・あたご皮フ科副院長 江藤隆史先生

・帝京大学ちば総合医療センター第三内科(呼吸器)教授 山口正雄先生

- ★5月26日 厚生労働副大臣・内閣府副大臣佐藤英道氏にアレルギー専門医制度に係る要望書を手交。
 - ★5月29日 第21回認定NPO法人日本アレルギー友の会総会を開催。
 - ★6月05日 医療基本法勉強会「患者主体の医療」実現のための研究会の考察に参加
 - ★6月07日「NPO法人あなたのいばしょ」大空光星代表理事とZoom会議
 - ★6月11日 A社主催のピアカウンセリング研修 受講
 - ★6月17日 皮膚科領域におけるアジア患者団体フォーラムに日本のアトピー性皮膚炎患者団体として参加し、活動内容や活動成果について発表
 - ★6月25日 患者の声協議会第51回勉強会「アレルギー患者団体より見た医療基本法の必要性」講演
 - ★6月26日 第1回ファンディング勉強会を開催
 - ★6月30日 A社開発本部会議「患者さんのお話を伺うプログラム」で、子どものアトピーについて講演。
 - ★7月23日 第2回ファンディング勉強会を開催
 - ★8月20日 K社の有志団体ミラ☆イキ(高校生の進路選択支援)の依頼により、喘息を持つ高校生に対し、ぜん息を持ちながらの就業等について体験からのアドバイスをし支援を行った。
 - ★8月27日 ぜんそく夏のおしゃべりカフェ開催
 - ★8月28日 アトピー夏のおしゃべりカフェ開催
 - ★9月12日 令和4年度埼玉県アレルギー疾患医療連絡協議会に委員として出席
 - ★10月06～09日 第71回日本アレルギー学会学術大会(東京国際フォーラム)にて当会ブースを設置
 - ★10月13～14日 F社社員研修用動画撮影等にアトピー性皮膚炎患者として協力
 - ★10月16日 小児・食物アレルギーおしゃべりカフェ開催 ミニ講演:講師益子育代先生
 - ★10月27日 クラウドファンディングサイトオープン(実施期間11月01日～12月31日、目標300万円)
 - ★11月04日 他 衆参 議員へのロビー活動 アレルギー疾患対策の地域医療政策
 - ★11月06日 第93回講演会「ここまで進んだアレルギー疾患の診断と治療！」をオンラインにて開催した。
- 【後援:厚生労働省・東京都・公益財団法人日本医師会・日本臨床皮膚科医会・独立行政法人環境再生保全機構・公益財団法人日本アレルギー協会・一般社団法人日本アレルギー学会・一般社団法人日本小児アレルギー学会・公益社団法人日本皮膚科学会】

【第一部講演】

講演1「ここまで進んだアトピー性皮膚炎治療！～外用治療から生物学的製剤まで～」

東京慈恵会医科大学皮膚科学講座 講師 石氏陽三先生

講演2「食物アレルギーの診断・治療の最前線」

国立病院機構相模原病院 臨床研究センター アレルギー性疾患研究部食物アレルギー研究室室長 佐藤さくら先生

講演 3「最新の喘息治療をわかりやすく解説します」

昭和大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学教室 准教授・診療科長 田中明彦先生

【第二部 Q&A】

〔司会〕・安藤・間診療所所長 坂本芳雄先生

・東京通信病院客員部長・あたご皮フ科副院長 江藤隆史先生

・帝京大学ちば総合医療センター第三内科(呼吸器)教授 山口正雄先生

- ★11月23日 乾癬&アトピー性皮膚炎市民公開講座(M 社主催)にて患者の立場から講演
- ★11月23日 NHK エデュケーショナルオンラインフォーラム小児の食物アレルギーにて、食物アレルギーを持つ保護者と当事者の立場から取材に協力した。
- ★11月28日 東京都アレルギー疾患対策 有識者会議に委員として参画する。
- ★11月29日 読売新聞東京本社医療部記者が来訪され、当会活動の取材を受ける。
- ★11月30日 「アレルギーを皆で考えよう」に、製薬企業、デロイトトーマツ、日本の社会起業家、患者会の有志が当会事務所へ集まり社会問題解決に向け懇談。(一部オンライン)
- ★12月04日 講演会フォローアップ講座食物アレルギーおしゃべりカフェをオンラインで開催
- ★12月10日 講演会フォローアップ講座ぜんそくおしゃべりカフェをオンラインで開催
- ★12月11日 講演会フォローアップ講座アトピー性皮膚炎おしゃべりカフェをオンラインで開催
- ★12月18日 日本小児臨床アレルギー学会主催第 23 回認定小児アレルギーエデュケータースキルアップセミナーにて、患者の立場から講演
- ★12月26日 衆議院第一議員会館にてアレルギー疾患の難治重症喘息及び AD 患者に関する啓発活動
- ★ 2月02日 東京都アレルギー疾患対策検討委員会オンライン会議に出席
- ★ 2月06日 富山県立病院を訪問し、田畑衆議院議員、呼吸科部長等とアレルギー疾患の課題について懇談
- ★ 2月10日 厚生労働省健康局疾病対策課中谷祐貴子課長他とアレルギー疾患対策にて懇談
- ★ 2月17日 国民をアレルギー疾患から開放する科学と未来の研究会(略称:SPFAD)オンライン会議出席
- ★ 2月19日 アトピー性皮膚炎実践講座とおしゃべりカフェ 開催
- ★ 2月23日 小児・食物アレルギー実践講座とおしゃべりカフェ 開催
- ★ 2月25日 ぜんそく実践講座とおしゃべりカフェ 開催
- ★ 3月07日 A 社主催のアートプロジェクト「PERSPECTIVES」の審査会委員として審査を実施
- ★ 3月21日 医療安全シンポジウム 医療の質向上と患者安全への患者参加の必要性 オンライン参加

【その他の通年事業】

- ★月刊誌「あおぞら」・「あおぞら Web 版」を毎月発行し、会員等への最新治療の情報提供を実施
- ★電話・メール・オンラインによる療養相談が年間 141 件(うちメール相談 56 件・オンライン相談 10 件)あり、相談に対し、ピアカウンセリング、患者の立場からの助言、専門医の紹介などの対応を実施。
- ★講演会での講演内容を希望者に動画で配信し、多くの参加者に正しい情報の提供を行った。
- ★ホームページや公式 SNS(フェイスブック・ツイッター・インスタグラム)の更新を随時行い、喘息やアトピー性皮膚炎・食物アレルギーに悩む多くの方に最新情報と当会活動を発信。
- ★メールマガジン「あおぞらクラブ」を毎月発行し、多くの方に情報提供を行なった。(メールマガジン会員3月末:611名)
- ★アレルギー疾患が今なお増え続けている現状に鑑み、啓発活動の一層の充実と認知向上及び安定的事業運営を構築するためイノベーションチームを中心にクラウドファンディングを行った。
(実施期間 11月1日~12月31日、目標金額 300万円 支援者数 161人 支援金額 2,323千円)